

堆肥を利用して 化学肥料の低減を目指しましょう！

堆肥とは

家畜ふん尿に稲わらやもみ殻等を混ぜて、堆積発酵させたものを「堆肥」といいます。

作物の生育にとって重要な窒素(N)、リン酸(P)、カリウム(K)のほか、作物の生育に欠かせない微量要素等も含まれている総合肥料です。これらの成分が、微生物の働きによって土壤中に徐々に溶け出していきます。

施用することで土壌の物理性が改善され、団粒化して、透水性や保水性及び保肥力の向上が見込まれます。

堆肥の施用に際して

○自然由来のものであり、家畜の種類等により、堆肥中に含まれる成分や効き方が違います。（下表「堆肥の分解特性と施用効果」のとおり）

主なところでは、鶏ふんは肥料成分が高く、分解が速いため、速効性肥料として利用できますが、有機物はあまり残りません。牛ふんは肥料成分が低いですが、分解はゆるやかで肥効が長く、繊維質が多いため有機物の集積が大きく、土づくりに有効です。

○堆肥は土壌中の微生物の働きにより分解されて減少していくので、地力維持のため毎年施用する必要があります。連用により土壌中の養分の偏り等が発生しますので、3年に1回程度は土壌分析をして成分のバランスを確認し、不足養分は補い、過剰養分は施用しないようにしましょう。

※特にハウス土壌は養分が偏って蓄積しやすいので注意しましょう。

堆肥の分解特性と施用効果

堆 肥 名	C／N比	分解速度	施 用 効 果		連用による効果
			肥料成分	養分供給力	有機物集積
鶏ふん	10	速やか	高	小	小
中～完熟堆肥 (牛ふん・豚ふん)	10～20	ゆっくり	中～低	大	大
バーク	20～30	非常に ゆっくり	低	中	大
わら類	50～120	C：速やか N：取込	初期：マイナス 後期：中	大	中
未熟堆肥	20～140	C：中速 N：取込	初期：低 後期：中	中	中

	氏 名	生産する 事業場	連絡先	堆肥価格 (運搬料込)	堆肥の原料		PR
					畜種	副資材	
1	株式会社 森牧場	青葉区 芋沢字青野木	394-6010	宮城地区 4,000円 他地区応相談	乳牛	おがくず	
2	細川 信寿	太白区 坪沼字塩の瀬	080-1822-5083	7,000円～	肉牛	もみ殻9割 おがくず1割	野菜作り、土づくりにぜひ使ってみてください。
3	株式会社 ウェルファムフーズ	太白区 秋保町馬場	0229-87-8172 (農場部)	応相談	鶏	おがくず	バラ・袋いずれも可能。 電話を下さい。
4	瀬戸 金男	泉区 根白石字杉下	379-2569	応相談	肉牛	もみ殻	
5	根白石有機肥料 生産組合 (エコ・マックス)	泉区 福岡字岳山	090-3642-5719 (高橋)	6,000円～ (30L袋入) 350円	肉牛 乳牛	わら もみ殻	

※堆肥の供給量や品質については、気候・季節等により変動があります。

※堆肥の需要期には供給に応じられない場合もあります。

※【運搬込価格】は田畑まで運搬込みの価格です。但し、距離により価格は異なります。取りに行く場合の価格は応相談です。

※その他の販売条件、ほ場への散布料金、消費税等は、直接各畜産農家等にお問い合わせください。

上記の堆肥供給が可能な畜産農家等は、肥料の品質の確保等に関する法律に基づき、宮城県知事に特殊肥料生産業者（同法第22条第1項）及び販売業務（同法第23条第1項）について届出をしています。

▶ 地域の畜産農家と連携し、堆肥を有効活用して 化学肥料の低減と環境負荷低減に取り組みましょう。

サステナブル農業

温室効果ガスの排出削減や土壌保全などの取り組みを行い、農業の環境負荷低減を目指します。

化学肥料の使用を最小限に抑え、自然な肥料を使用して作物を栽培することで、土壌や水質の汚染を軽減し、農産物の品質と安全性を高めます。